



ひとり親家庭など
心身障がい者の医療
費助成と資格更新

医療費の助成

ひとり親家庭などの人や心身障がい者の医療費の自己負担を原則1割とする制度があります。ただし所得に応じて負担限度額が定められています。該当する人は申請してください。

対象 ▼ひとり親家庭など

18歳未満の児童を扶養している、ひとり親家庭の親とその児童。父母のいない18歳未満の児童を養育している配偶者のない人
※ただし、父母や養育者の所

今月の市民ギャラリー

開館時間◆8:30～17:15

●全日本写真連盟総社支部写真展

6月5日(火)から10日(日)まで。初日は午前11時から、最終日は午後4時まで。約40点の写真展示。

全日本写真連盟総社支部 矢吹さん (☎②160.2)

●写真と文化刺繍作品展

6月27日(水)から7月1日(日)まで。初日は午前9時から、最終日は午後4時まで。写真30点、文化刺繍30点を展示。

山形さん (☎⑥067.2)



ごみ集積所維持・美化支援事業補助金

ごみ集積所の維持管理や環境美化を行う地元団体等に、ごみ集積所1か所ごとに年間1回補助金を交付しています。

補助金額 ▼維持管理

(清掃用具購入や修繕)を行った場合1万円まで
維持管理と環境美化(花壇の設置など)を行った場合それぞれの活動で1万円(合計2万円)まで

申請先・問い合わせ 環

境課美化推進係 (☎②8338)

毎月10日は「岡山県統一ノーレジ袋デー」

毎月10日はお買い物の際にマイバッグを持参し

成人式実行委員のメンバーを募集

平成25年の成人記念式は、平成25年1月13日(日)、午前10時から市民会館で行います。この成人記念式の企画や準備、運営を行う新成人を募集しています。



■申込資格

平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた総社市民もしくは出身者

■申込方法

Eメール・はがき・ファクシミリで、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、出身中学校、「実行委員希望」と明記して6月12日(火)までに申し込む(電話による申込も可)

■問い合わせ

生涯学習課社会教育係 (☎92-8362、☎92-8397、Eメール ed-syogai@city.soja.okayama.jp、〒719-1192 中央一丁目1番1号)

下水道に異物を流さないで

最近、下水道に、紙おむつや下着などの異物が流れ込むことがよくあります。

問い合わせ 環境課美化推進係 (☎②8338)

よう。市も「ノーレジ袋とマイバッグ運動」を推進しています。皆さんもごみを出さない買い物につながるレジ袋の削減に、ご協力ください。

狂犬病の予防注射

狂犬病の予防注射と犬の登録の手続きを下の表の日程で開催します。

料金 2800円(注)

射代2250円と注射済票交付手数料550円

登録手数料 3000円

(犬は生涯で1回のみ登録)。注射済票交付のみは、交付手数料550円(注射済証を持参)

問い合わせ 環境課環境係 (☎②8339)

■犬の狂犬病予防注射の実施日程

月日(曜)	時間	会場
6月4日(月)	9:00~9:30	上中島公会堂
	9:40~10:10	清音支所
	10:30~11:00	山手支所
6月5日(火)	11:10~11:40	山手公民館宿分館
	9:30~10:00	北出張所
	10:30~11:10	昭和出張所
	13:30~14:00	西出張所
6月6日(水)	14:20~14:50	西公民館
	10:00~10:30	東公民館阿曾分館
	10:50~11:20	東公民館
	13:30~15:00	総社市役所

生活用品交換銀行

ゆずります マウンテンバイク(小学生)、あんな器、関西高校体操服(長袖)上下Lサイズ、総社中女子コートL、女児もも着用着物、チェスト、藤座椅子、客座布団、灯油ポイラー、

お問い合わせ 環境課美化推進係 (☎②8338)

計量器の定期検査

左の表の日程により計量器(はかり)の定期検査を実施します。

取引や証明に使用する計量器を所有している人は、最寄りの場所での検査を受けてください。出荷時に農協などで再計量を受ける場合は、任意検査です。

問い合わせ 商工観光課 商工労政係 (☎②8276)

■計量器の定期検査日程

月日(曜)	時間	場所
7月4日(水)	10:00~12:00	昭和出張所
	13:30~15:00	北出張所
7月5日(木)	10:00~12:00	西公民館
	13:30~15:00	東公民館
7月6日(金)	10:00~12:00	清音公民館別館
	13:30~15:00	山手公民館
7月9日(月)	10:00~12:00	総社市役所
7月10日(火)	13:30~15:00	〃
7月11日(水)		

危険物安全週間

6月3日から9日は「危険物安全週間」です。安全週間を契機に、危険物の点検を強化して、事故防止を図りましょう。

施設の老朽化などが原因で、重油や灯油などの危険物の流出事故が増加しています。梅雨時期は、河川などの水位が上昇しており、また農繁期と重なるため、ひとたび流出が発生すると、被害が広範囲に拡大します。

危険物の取り扱いには細心の注意をはらい、流